

～ まず、お読みください。 ～

< ファイル使用時の注意事項 >

1. 使用しているExcelのバージョンについて

このExcelファイルは、「Excel2010」(Windows 7)にて作成しています。
Excelの他のバージョンでの動作確認をしていませんので、ご了承ください。

2. シートの構成

このExcelファイルは、12のワークシートで構成されています。
画面下部のシート見出しより、入力(表示)したいワークシート名をクリックしてください。

3. シートの保護について

このExcelファイルは、ワークシートに[シートの保護]設定をしているため、保護されているセルの選択が出来ないようにになっています。
シート保護の解除は、[ツール]メニューの[保護]より[シート保護の解除]をクリックしてください。
(「シートの保護を解除するためのパスワード」は未設定です。)
シート保護を解除すると、セルの選択・入力・書式設定などの変更が可能になりますが、誤って法令で決められている内容を変更されることのないようお願いします。

4. 書類作成時の注意事項

このExcelファイルは、まず「①防火設備報告書」シートから入力してください。
「①防火設備報告書」に入力することにより、「①-2防火設備概要書」にも同じ内容を表示します。記入欄以外の場所に入力された場合は、「①-2防火設備概要書」には表示されませんので、ご注意ください。
「①-2防火設備概要書」にも入力の必要な箇所がありますので、ご注意ください。
入力される内容に対し記入欄が狭く、文字(数字等)が入りきらない場合がありますので、入力画面上だけでなく、必ず印刷して内容を確認してください。

5. 防火設備定期検査報告書で求める書類について

- ①定期報告書(1面～3面)
- ②・配置図(方位、敷地に接する道路、敷地内における建築物の位置および検査建築物の棟番号を明示してください。)
 - ・付近見取図(方位、道路および目標となる地物を明示してください)
- ③建築設備定期検査結果書
- ④検査結果表(※検査の対象となっている建築設備について記入してください。)
 - ④-1 別記第一号(A4)検査結果表(防火扉)
 - ④-2 別記第二号(A4)検査結果表(防火シャッター)
 - ④-3 別記第三号(A4)検査結果表(耐火クロススクリーン)
 - ④-4 別記第四号(A4)検査結果表(ドレンチャーその他の水幕を形成する防火設備)
- ⑤別添1様式関係図面(A3)
(注意)
 - 添付図面ー検査結果図(別添1様式(A3)・・・別添1様式(A3)をA4版とすることはできません。(寸法が記載されたもの。縮尺は問いません。室名が記載されたもので、文字が読み取れるもの。)
 - 配置図(方位、敷地に接する道路、隣地境界線からの距離、敷地内における建築物の位置および検査建築物の棟番号を明示してください。)
 - 各階平面図を添付し、検査の対象となる防火設備の設置されている箇所及び指摘(特記すべき事項を含む)のあった箇所を明記すること。
(※要是正、既存不適格、特記すべき事項等ある場合は調査結果表番号、指摘内容、写真撮影の位置等を図面に記載してください。)

平面図に記載を必要とする事項(適宜凡例を作り、その記号を平面図に明記してください。)
建物の寸法、各室の用途、防火設備(旧:乙防)または特定防火設備(旧:甲防)の区別、(煙感、熱感連動の区別とも)、昇降機の位置、防火区画、その他必要な事項

⑥別添2様式(A4) 関係写真

①から⑥の順で2部

①-2 防火設備概要書 …… **2部**

※注意事項 「⑦改善結果報告書(防火設備)」について

定期調査報告書における改善すべき事項について、改善措置が完了した場合は、改善結果報告書2部を(一財)石川県建築住宅センターを經由して、特定行政庁に提出してください。